

「革新的ナノイメージング技術による 未踏ナノ領域の開拓」

日時

令和2年1月20日(月)
17:00-18:30

場所

神戸大学鶴甲第一キャンパスB棟210教室

世界トップレベル
研究拠点プログラム(WPI)
ナノ生命科学研究所

所長 福間 剛士 先生

問い合わせ先
神戸大学 数理・データサイエンスセンター 木村建次郎
Mail: staff-kimuralab@silver.kobe-u.ac.jp
Tel: 080-2513-2717

プロフィール 福間 剛士 先生

学歴
1995年4月 - 1999年3月 京都大学 工学部 電気電子工学科
1999年4月 - 2000年9月 京都大学 工学研究科 電子物性工学専攻
修士課程
2000年10月 - 2003年3月 京都大学 工学研究科 電子物性工学専攻
博士後期課程

経歴
2001年 - 2003年 日本学術振興会 特別研究員 (DC1)
2003年 - 2004年 日本学術振興会 特別研究員 (PD)
2004年 - 2005年 京都大学工学研究科 21世紀COEプログラム
博士
2005年 - 2007年 トリニティ・カレッジ・ダブリン 主任研究員
2007年 - 2012年 金沢大学フロンティアサイエンス機構 准教授
2012年4月 - 2017年9月 金沢大学理工研究域電子情報学系 教授
2017年10月 - 現在 金沢大学新学術創成研究機構ナノ生命科学研究
所 教授・所長

委員歴
2012年4月 - 現在 日本学術振興会ナノプロブテクノロジー第
167委員会 運営委員
2010年3月 - 現在 The Center for Nanophase Materials
Sciences (CNMS), USA Proposal Review Committee Member

受賞歴
2019年11月 日本学術振興会「ナノプロブテクノロジー賞」 液
中高分解能AFM技術の高速化と多機能化
2019年2月 日本学術振興会 日本学術振興会賞 高分解能液中原子間
力顕微鏡技術の開発とそのサブナノスケール固液界面研究への応用
2017年10月 北國新聞社 第71回北國文化賞
2011年4月 文部科学省 平成23年度文部科学大臣表彰若手科学者賞
ナノバイオ界面現象の原子スケールイメージング技術の研究
2010年1月 日本MRS 第19回日本MRS学術シンポジウム奨励賞
周波数変調原子間力顕微鏡によるナノバイオ界面の可視化
2008年12月 日本生物物理学会「第4回若手奨励賞」
2008年3月 未踏科学技術協会バイオナノテクフォーラム「高木
賞」
2005年7月 日本学術振興会「ナノプロブテクノロジー奨励賞」
2004年9月 応用物理学会「講演奨励賞」



福間剛士先生からの メッセージ

物の構造や動態をナノスケールで直接
観て、理解して、制御することは、あ
らゆる科学技術分野における共通の目
標である。しかし、液中に埋もれた材
料や生体システムの表面や内部には、
未だ人類がナノスケールで直接観るこ
とのできない未踏ナノ領域が多く残さ
れている。本講義では、これらを可視
化するために我々が取り組んできた原
子間力顕微鏡技術の開発と、その物質
科学および生命科学分野での応用事例
を紹介する。